

第147回東北地方交通審議会  
船員部会議事要録

令和3年1月22日  
東北地方交通審議会  
船員部会事務局

# 東北地方交通審議会 第147回船員部会

日 時 令和3年1月22日(金) 13:30～

場 所 仙台第4合同庁舎 4階会議室

出席者 公益委員 : 高橋(真)部会長、増田部会長代理(欠席)

豊田委員、佐々木委員

労働者委員 : 鈴木委員、高橋(雅)委員、奈良委員

使用者委員 : 勝倉委員、増富委員、平岡委員

運輸局 : 寺川海事振興部長、丹藤海事振興部次長

菊池船員労働環境・海技資格課長(欠席)

斉藤船員労政課長、鈴木専門官、渡邊労政係長

## 議 題

### (1) 審議事項

船員に関する特定最低賃金(東北内航鋼船運航業及び木船運航業最低賃金、東北海上旅客運送業最低賃金、東北漁業(沖合底びき網)最低賃金及び東北漁業(大中型まき網)最低賃金)の改正について

### (2) 管内の雇用等の状況について

### (3) 情報提供について

### (4) その他

## (資料)

資料1 船員に関する特定最低賃金(東北内航鋼船運航業及び木船運航業最低賃金、東北海上旅客運送業最低賃金、東北漁業(沖合底びき網)最低賃金及び東北漁業(大中型まき網)最低賃金)の改正について

資料2 船員職業安定業務取扱状況説明資料(11月分)

資料3 新規求人・求職数(東北管内:3年対比)

資料4 有効求人・求職数(東北管内:3年対比)

資料5 新規求人・求職数(全国)

資料6 有効求人・求職数(全国)

資料7 有効求人倍率(東北管内)

資料8 有効求人倍率(全国)

資料9 令和3年度東北地方交通審議会船員部会開催予定日(案)

情報提供 気仙沼港を基地とする遠洋かつお・まぐろ漁船における衛生管理者の年齢構成等のアンケート結果について

参考資料 令和3年度海事局関係予算決定概要

## ◎開 会

### 【丹藤海事振興部次長】

〔第147回船員部会の成立状況について報告〕

〔配付資料の確認〕

## ◎議 事

### (1) 審議事項

船員に関する特定最低賃金（東北内航鋼船運航業及び木船運航業最低賃金、東北海上旅客運送業最低賃金、東北漁業（沖合底びき網）最低賃金及び東北漁業（大中型まき網）最低賃金）の改正について

### 【高橋（真） 部会長】

それでは、議事に入りたいと思います。

お手元にあります議事次第の「議題（1）審議事項」の「船員に関する特定最低賃金（東北内航鋼船運航業及び木船運航業最低賃金、東北海上旅客運送業最低賃金、東北漁業（沖合底びき網）最低賃金及び東北漁業（大中型まき網）最低賃金）の改正について」、各専門部会部会長から「資料1」審議結果について報告をお願いします。

初めに、東北内航鋼船運航業及び木船運航業最低賃金専門部会と東北漁業（大中型まき網）最低賃金専門部会については、増田専門部会部会長が本日欠席でございますので、部会長代理を務められました豊田専門部会部会長代理からご報告をお願いします。

### 【豊田専門部会部会長代理】

「東北内航鋼船運航業及び木船運航業」と「東北漁業（大中型まき網）」については、私が専門部会部会長代理を務めましたので、私からご報告いたします。

まず、東北内航鋼船運航業及び木船運航業最低賃金専門部会につきましては、令和2年12月14日と12月23日の2回にわたり開催されました。

その結果、資料1の1に記載のとおり、東北内航鋼船運航業及び木船運航業最低賃金（平成15年東北運輸局最低賃金公示第2号）につきましては、適用する船員に係る最低賃金額の職員（船長を含む。）、24万9,550円を700円アップし25万250円に、ただし書きの職員、23万3,100円を700円アップし23万3,800円に、部員、19万450円を700円アップし19万1,150円に、ただし書きの海上経歴3年未満の部員、18万1,300円を700円アップし18万2,000円にそれぞれ改正することが適当であるということで合意をいただきました。

続きまして、東北漁業（大中型まき網）最低賃金専門部会につきましては、令和2年12月9日と12月14日の2回にわたり開催されました。

その結果、資料1の4に記載のとおり、東北漁業（大中型まき網）最低賃金

(平成15年東北運輸局最低賃金公示第5号)につきましては、適用する船員に係る最低賃金額、1人歩20万1,550円を300円アップし1人歩20万1,850円に、青森県八戸市に主たる船員の労務管理の事務を行う事務所を有する2そうまき・まき網漁業の用に供する漁船の船舶所有者に雇用されている船員については、1人歩18万7,850円を300円アップし18万8,150円にそれぞれ改正することが適当であるということの合意を得ましたので、ご報告いたします。

**【高橋（真） 部会長】**

続きまして、東北海上旅客運送業最低賃金専門部会と東北漁業（沖合底びき網）最低賃金専門部会については、私が専門部会の部会長を務めましたので、私から報告します。

**【高橋（真） 専門部会長】**

まず、東北海上旅客運送業最低賃金専門部会は、令和2年12月11日と12月23日の2回にわたり開催されました。

その結果、資料1の2に記載のとおり、東北海上旅客運送業最低賃金（平成15年東北運輸局最低賃金公示第3号）については、適用する船員に係る最低賃金額の職員（船長を含む。）、24万4,550円を550円アップし24万5,100円に、部員、18万2,700円を550円アップし18万3,250円にそれぞれ改正することが適当であるということで合意しました。

次に、東北漁業（沖合底びき網）最低賃金専門部会は、令和2年12月11日と12月17日の2回にわたり開催されました。

その結果、資料1の3に記載のとおり、東北漁業（沖合底びき網）最低賃金（平成15年東北運輸局最低賃金公示第4号）については、適用する船員に係る最低賃金額、1人歩20万1,200円を500円アップし1人歩20万1,700円に改正することが適当であるということで合意しました。

最低賃金部会での審議結果は以上のとおりとなりました。

**【高橋（真） 部会長】**

ただいま、各専門部会の審議結果について報告しましたが、何かご質問、ご意見等ございますでしょうか。

なければ、4業種ともご了承いただいたということで、審議結果を資料1のとおり船員部会の決議として東北地方交通審議会会長へ報告することといたします。

なお、資料1の後ろには、参考として今日現在決定している全国の各業種の最低賃金審議状況が添付されております。

(2) 管内の雇用等の状況について

**【高橋（真） 部会長】**

それでは、次に議題（2）「管内の雇用等の状況について」、事務局から資料

の報告をお願いします。

〔斉藤船員労政課長から資料2～8に基づき報告〕

**【高橋（真） 部会長】**

ただいまの報告について何かご意見、ご質問ありますでしょうか。

**【奈良労働者委員】**

後段で小学校とかの出前授業を行うことができなかったという説明がありました。小学生が将来の職業の選択肢の一つとして船職業というものを考えられるような非常に大事な取組だと思いますが、コロナ禍という状況の中で、今後東北管内での出前授業というのは考えているのでしょうか。

**【斉藤船員労政課長】**

小中学校の学習指導要領の改訂がありまして、昨年4月から小学校の教科書で海事関係に関する記述が充実しております。また、来年度4月からは中学校の教科書で海事関係の記述が充実してくる状況にあり、それをサポートするために国交省としても先生方の学習用の教材等をホームページにアップし提供しております。そのような状況にありますので、それと並行していろいろな事業を、出前講座や体験乗船会などそういう取組をやっていききたいところですが、対象が学生や学童、児童なので、やはり何かあったでは済まされないで、コロナの状況を見ながら感染対策を万全にした上で慎重に判断していききたいと思っております。

**【奈良労働者委員】**

分かりました。

**(3) 情報提供について**

**【高橋（真） 部会長】**

そのほかございますか。

なければ、続きまして議第(3)「情報提供について」に入ります。

初めに、委員の皆さんで意見交換したいもの、話し合いたいものについて出していきたいと思っております。何かありますか。

なければ、次に進みます。委員の皆様から情報提供、話題提供をお願いします。最初に、労働者委員からお願いします。

**【高橋（雅） 労働者委員】**

水産高校での進路ガイダンスがありまして、12月23日に宮城県気仙沼向洋高等学校、1月20日は山形県立加茂水産高校でありました。気仙沼向洋高校は2年生、女子2名を含めて6名の方に、漁船漁業と内航船のことについて説明してござい

す。加茂水産は1年生、2年生合わせて6名の方に、同じように漁船、内航船の説明をしております。約1時間ほどの時間をいただきまして説明しております。

あともう一点ですが、捕鯨に関してです。21年度の商業捕鯨の捕獲枠が決まりまして、ミンククジラが120頭、ニタリクジラが、これは母船式のほうですが150頭、イワシクジラが25頭、合計で295頭という数字です。それで、ミンククジラですが、昨年、小型捕鯨で100頭、母船式では20頭捕獲しております。

**【高橋（真） 部会長】**

ありがとうございます。そのほか。

**【鈴木労働者委員】**

八戸ですが、1月8日から海技講習が、航海4級と機関4級の講習会が始まりました。それで、いつもは機関が少なくて航海が多いんですが、今回は航海の受講者が7名、機関が12名になっています。それと、青森県内からは9名参加、県外が10名の参加になっています。昨年までは結構年齢がいつている人たちが受けていましたが、今年は、一番上で42歳と20代、30代の若い人がほとんどです。

**【高橋（真） 部会長】**

ありがとうございます。

それでは、使用者委員、お願いします。

**【勝倉使用者委員】**

情報提供として資料をつけさせていただきました。3枚組の資料になります。

気仙沼港を基地とする遠洋カツオ・マグロ漁船における衛生管理者の年齢構成等のアンケートを行いまして、その結果について情報提供させていただきます。

読み上げますと、遠洋カツオ・マグロ漁船の乗組員の高齢化が進む中、宮城県北部船主協会においては、会員企業の新規船員確保と幹部船員育成への取組に尽力しているところであります。その中で、昨年、東京と名古屋で開催される予定だった衛生管理者講習が新型コロナの感染拡大によりまして中止となり、昨年にも増して感染が拡大している現状においては、今年の講習についても開催が危ぶまれる状況となっており、資格取得の空白期間が生じることは将来の遠洋漁業界にとって深刻な状況になりかねない事態と危惧しているところであります。

そこで、当協会として将来の遠洋カツオ・マグロ漁業における資格者の確保につなげていくため、乗船する衛生管理者の現状把握と資格取得に関する会員企業からの要望を取りまとめるべく、衛生管理者の年齢構成等に関するアンケートをこのたび実施いたしました。衛生管理者の年齢構成グラフ及び会員からの要望事項を別添の資料に取りまとめましたので、ご確認ください。

ということで、その後ろに2枚付いていますが、まずグラフを見ていただきたいと思います。これは12月末現在の状況をまとめたものです。アンケートの結果としまして、回答事業者数が19社、所有漁船の合計が55隻、衛生管理適任者証所

有者70名、その平均年齢は57歳となっています。これから衛生管理の資格を取得する予定のある社というのが9社ありまして、その取得を希望する船員の数というのが25名という結果になりました。アンケートのいろいろな記述内容、要望事項を取りまとめますと、今の数は60歳以上が38名で全体の54.3%になっておりまして、新たな衛生管理資格者の養成というのは待ったなしという状況が浮き彫りになっています。そのほかに、運行計画、休暇期間に合わせて受講できるようにしてほしいという希望も多く上がりました。あとは、コロナ禍でも講習の在り方を早急に検討すべきという意見も多く寄せられています。そして、何よりも気仙沼での講習開催を希望するという声が非常に多くあった結果でありました。下のグラフを見ていただきますと、今ご説明した60歳以上、60歳以上から65歳未満が16名、65歳以上70歳未満が16名、70歳以上が6名ということで、この60歳以上で54.3%、半分以上という形になっています。

1枚戻っていただきまして、2枚目のペーパーに移ります。

この年齢構成のアンケートにはいろいろな要望事項、この資格取得に関して要望事項も記載してほしいということで、それを取りまとめたところになります。まずは衛生管理資格取得に関して、遠洋マグロ漁船の運航はサンマ漁船やカツオ船のように操業時期や休暇時期が決まっているわけではなく、それぞれ各船の航海計画に基づいて運航しており、帰港時期がまちまちのため、現状の5月名古屋、7月東京で1度ずつ開催の講習だけでは各船帰港のタイミングと合わないことが多く、乗組員の休暇期間に合わせて受講することが難しく、受講するための長期間の下船や航海計画の大幅な変更を要するなどの回答が寄せられています。ましてや昨年の東京、名古屋での講習が新型コロナの感染拡大によって中止になったことで、受講予定の船員は資格取得機会を逸してしまい、昨年にも増して感染が拡大している現状では、今年の講習開催自体も危ぶまれるものと危惧しているところです。会員からの要望事項を取りまとめますと、周年を通じてそれぞれの休暇期間に合わせて受講できるスケジュールを希望する回答が多く、この新型コロナ禍の状況を考えますと、首都圏等での開催計画では参加する船員のリスクがあまりにも高く、講習を行う医療機関の協力も受けられないのではと危惧される中、新規感染者の少ない地方、気仙沼での講習開催を希望するとの回答が大多数を占めました。2021年度の衛生管理者講習をぜひ気仙沼において複数回実施していただきたいと考えますので、ご検討のほどよろしく申し上げます。

その他といたしまして、約1か月の講習期間、毎年2回、5月、7月の講習日程では、船の運航日程との調整が難しいので、例えば講習内容を録画したDVD等を作成し、取得希望者にテキストと併せて有償で販売、洋上での学習、予習を行うことで講習期間を一、二週間に短縮し、隔月もしくは毎月開催することができないかという意見もありました。今年のコロナ禍で現状スケジュールどおりの講習開催は不可能と思う、1か月にもわたる講習期間中の新型コロナ感染リスクも高く、リモートでの開催や通信教育などでの資格取得を望む、講習期間の短縮、人数制限の撤廃も併せて要望いたしますという内容がありました。

今回のアンケート結果を見ますと、気仙沼を基地にする遠洋マグロ船において

は、12月から3月まで、この期間に気仙沼での講習を開催してほしいという声が多く寄せられました。気仙沼港を基地とする遠洋カツオ・マグロ漁船の実情に合わせて講習開催をお願いしますというアンケート結果に関しての情報提供とさせていただきます。

**【高橋（真） 部会長】**

ありがとうございます。衛生管理者の所管はどこですか。国交省ですか。厚労省ですか。

**【勝倉使用者委員】**

これは船員法に定められているんです。

**【斉藤船員労政課長】**

今日、海技資格課長が不在ですが、船員労働は海技資格課の担当となります。

**【高橋（真） 部会長】**

年2回、東京と名古屋というのは毎年決まっているのでしょうか。

**【斉藤船員労政課長】**

ほぼその予定です。

**【高橋（真） 部会長】**

このままいくと、今年もできない可能性があるのでしょうか。

**【勝倉使用者委員】**

できない可能性も高いと思います。病院、医療機関として、東京の場合は高輪の船員保険病院でやりますが、今病院はコロナ対応で非常に大変な状況なので、その病院の会場をお借りして、お医者さんの協力を得ながら講習を1か月間やるというのは、現実的ではないと思います。

**【高橋（真） 部会長】**

このことは、気仙沼だけではなくてほかの地域でも同じと考えていいですか。東京と名古屋で年2回だが、コロナが起きているのでできないとなると、北海道から沖縄までの衛生管理者を取りたい、資格を有したいと思っている人たちが取れないという状況が、去年もそうだし今年も起こり得るということですか。

**【勝倉使用者委員】**

そうです。この衛生管理者を必要とするのは、国際航海を行う船舶に義務づけられているので、遠洋のカツオ・マグロ漁船もしくは国際航海を行う商船だと思います。

**【高橋（真） 部会長】**

事務局のほうでこれに関しての情報はないですか。

**【齊藤船員労政課長】**

海技資格課長には伝えておりました、資格課長から本省にメール等何らかの方法で上げると聞いております。

**【高橋（真） 部会長】**

今年の方角性など、その辺の情報を集めていただいて、次回、報告できるのであればしていただきたいと思います。

**【齊藤船員労政課長】**

分かりました。

**【勝倉使用者委員】**

気仙沼での衛生管理者の講習の開催というのは、震災前十何年前までだったと思いますが、過去に実績があります。そして、それ以降は気仙沼で開催されていませんが、当時は気仙沼市立病院の協力をいただいて、開催した実績があるので、全くそのノウハウがないということではないと思います。今回、要望があった12月から3月の間くらいの時期に衛生管理者の講習を気仙沼で開催していただくと、我々としては非常にありがたいなところですよ。

**【高橋（真） 部会長】**

気仙沼でやるかどうかは別にして、少なくとも全国的に同じ状況なわけだから、衛生管理者という資格を取れない状況があるとすれば、取れる方向でどういふことを上のほうで検討されているかというのがもし分かれば、次回の部会の際に報告していただくと情報共有できると思います。（「はい」の声あり）

それでは、そのほかございますか。

**【高橋（雅） 労働者委員】**

昨年4月から気仙沼で4級、5級の海技講習の予定でしたが、それが今月の6日から、9か月遅れてスタートしております。航海科が18名、機関科が13名、今受講しています。筆記試験が3月8日にあるということです。

**【高橋（真） 部会長】**

ありがとうございます。そのほかありますか。

先ほど、高橋委員から気仙沼向洋と加茂水産の進路ガイダンスの話がありましたが、高校生の反応というか、感想はどうでしたか。

**【高橋（雅）労働者委員】**

具体的に、賃金やどういう仕事をするのかという質問はありました。

**【高橋（真）部会長】**

分かりました。ありがとうございます。

**【勝倉使用者委員】**

先ほど、小学生や中学生の見学会を断念したという話がありましたが、気仙沼では毎年小学5年生を対象に漁船見学をやっていまして、去年も市内の3校がやりました。コロナ禍ですが、感染防止対策を万全にした上で、そして漁船の協力をいただいて、遠洋マグロ漁船の見学会をやりました。その前に気仙沼の水産業、遠洋マグロ漁業、そういった気仙沼の産業のことを勉強してもらう時間を2時間くらい取ってもらって、そして遠洋マグロ漁船の映像ビデオ、これは50分くらいありますが、それを見ていただいた上で漁船の見学に行くということで、大体午前中いっぱいその見学会の時間というスケジュール感で、年に3回ほどやっています。

**【高橋（真）部会長】**

分かりました。ありがとうございます。そのほかございますか。

コロナの影響で、大学生の就職がかなり悪くなっていますが、佐々木先生のところは就職の内定率はどんな感じですか。

**【佐々木公益委員】**

おかげさまで就職率については100%です。

**（4）その他**

**【高橋（真）部会長】**

ありがとうございました。

それでは、情報交換を終わりにしまして、最後に議題（4）「その他」に入ります。最初に資料9について事務局から説明をお願いします。

〔丹藤海事振興部次長から資料9に基づき報告〕

**【高橋（真）部会長】**

ありがとうございました。ただいまの説明に関して何かご意見、ご質問ございますか。

なければ、ご了承いただいたものといたします。4月以降はお間違いのないようによろしくをお願いします。

そのほか、事務局からありますか。（「特にありません」の声あり）

なければ、本日の議事は終了となります。

次回の船員部会は2月19日金曜日の13時30分から、会場は2階の会議室で開催します。

◎閉 会